

進路花より 未来へむかっ?

発行日 平成28年9月6日
発行号 H28 9月号
発行者 新潟県立小出特別支援学校
川西分校 進路指導部

2学期スタート！ 元気ですか！？



長い夏休みが終わり、新学期がスタートしました。まだまだ暑い日が続きますが、台風の影響もあるようです。雨で冷えたり、フェーン現象で暑くなったり、気圧の変化があったりと、気候の変動も激しくなることが予想されます。健康に気を付けていきましょう。

また行事の多い学期になりますが、高温から降雪と季節の変化もあるのが2学期です。体調の変化は当然あると思いますが、季節に合わせた体調管理に気を配り、毎日学校に通い、将来に向けてそれぞれに求められることをしっかりと身に付ける学期にしていきたいと思います。

まもなく 後期ふれあいジョブのスタート！！

9月26日から、ふれあいジョブがスタートします。1学期末の実習希望調査等から、夏休み中に、ふれあいジョブの準備をしました。

今回のジョブは、25カ所の事業所様からご協力をいただき、実施致します。

《実習に ご協力いただく事業所》 ※順不同 ★は新規協力企業

ワークセンターなごみ わっかふえ★ エンゼル妻有 ワークセンターかわにし
ワークセンターあんしん なごみの家 しぶみの家 ケアセンターハーモニー
千手温泉千年の湯 JA十日町精米センター ぴっとランド川西給油所★
あかね園 サカエテクノ新潟工場★ 児玉建設 リオンドール十日町店
明石の湯(キナーレ)★ サイドライン ハローワーク十日町 妻有農産
まほろばの里川治 麺工房桐生★ 柳工務所★ 美容室れもんはうす★
越後製菓十日町工場★ 大阪屋商店★



1年生は初めての現場になります。2年生は、進路選択のための貴重な経験の場。3年生は、進路決定、将来設計の上で重要なふれあいジョブになります。それぞれの学年の立場で大切にすることがあります。生徒にとっては一つ一つの実習が未知の経験であり、貴重な学習の場です。「やって無駄な実習は一つもありません。」貴重な学習を行い、やり遂げることによって、生徒たちはたくましくなっていきます。実りのある実習にしていけたらと思っています。

今回、実習に初めて協力をしていただく事業所が多くあります。地域の皆様からの理解や協力が増えています。地域の皆様にも支えられての活動です。本人だけでなく、地域の皆様にとっても充実した活動になるように、ご支援のほどよろしくお願い致します。

実習に向けて・・・。

実習の覚書について、早急な確認、提出ありがとうございました。ご協力いただき、感謝申し上げます。

今後実習について、不明な点がありましたら、当校進路指導部までお問い合わせ下さい。連絡帳でも、直接電話でもかまいません。お気軽にご相談下さい。

今後、実習を円滑に行うために、実習先との顔合わせを実施する場合があります。調整の未急な日程で実施しなければいけないこともあります。そのため帰宅時間がいつもより遅くなったり、登校途中で事業所へ伺ったり等あります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

また実習が始まりましたら、是非、現場での活動や環境、支援の様子を見ていただきたいと思えます。生徒自身が経験していくことはもちろん大切ですが、保護者が生徒の様子を分かっていることも大切です。お仕事の都合もあるかと思いますが、可能なところで現場の様子を把握してください。訪問する際、予定が決まりましたら、必ず学校にご相談下さい。希望した日に事業所様に対応できないということもあります。学校から事業所様へ確認を取りたいと思えます。



ご家庭に協力していただきたいことを別紙に記入させていただきました。(6月号の内容の再掲)参考にしていただき、ご支援のほどよろしくお願い致します。

職場実習について・・・。

ふれあいジョブや現場実習は皆さんからの実習希望や現在の状態、個々の課題等から実習先を検討し、進路指導部が事業所と交渉して、覚書を取り交わし、実習の実施となります。実習に関わる窓口(調整・交渉役)は進路指導部ということになります。進路決定に関わる窓口も同様です。

実際に実習をやってみると不都合が出て、相談・変更が必要というケースがまれにあります。過去に、ご家族が直接事業所と交渉し、実習時間を変更することがありました。この時は不安に感じた事業所様が学校に連絡を下されたため、事態が分かり、保護者を含めて相談させていただきました。もしも学校が把握していなかったとしたら、おそらく事故、怪我があっても対応ができなかったり、生徒の姿が確認できなければ搜索したりすることになったと思われれます。



覚書の「その他」の項目に、「覚書に記載のない事項については、保護者、学校及び事業所で話し合い対応する。」と記載させていただきます。まずは学校へ相談いただきたいと思います。

不都合な内容が、対応できない内容なのか、それとも本人の課題として、あえて取り組んだ方がよい内容なのか、事業所に伝える前に、しっかりと相談させていただければと思います。

必要な変更であれば、学校で行う授業ですので、学校の進路指導部が事業所様と交渉させていただきます。まずは学校へのご相談ください。

また欠席・遅刻に関しても、覚書に記載があり「保護者→学校→事業所の手順で連絡する」とさせていただきます。欠席連絡等についても、学校へご連絡ください。よろしく申し上げます。

PTA進路研修(兼8月の進路教室)を行いました。

8月9日(月)に十日町情報館でPTA進路教室を行いました。今年度は講師として、

障がい者地域生活支援センターあおぞら
相談支援専門員 庭野様
障がい者就業・生活支援センターあおぞら
就労支援ワーカー 尾身様



から、お話しいただきました。

庭野様からは、「福祉施設を利用する皆さんの様子」というテーマで、利用されている方の生活サイクルや相談支援機関のかかわり方を、事例に基づいてお話しいただきました。

その中では、「年月が進むにつれて成長をしていき、ニーズに変化が出た。そのニーズに基づいて支援体制や福祉サービスの利用の仕方に対応させ、本人の自立に向けてステップアップさせていった」という、事例を具体的なサービス名を含め紹介していただきました。

また尾身様からは「企業就労している皆さんの様子」というテーマで、職場定着までの支援制度・体制について説明をいただいたり、3人の事例を通して、働く現場で任される仕事内容や課題、支援体制をお話しいただいたりしました。また企業の方と関わり続ける中で、実際に求められている“働くために必要な力”についてもご紹介いただきました。

会の後半では、「障がいのある方の社会生活 ～ステップアップと落とし穴～」というテーマでパネルディスカッション形式でお話しいただきました。卒業後の生活で求められること、親離れ・独り立ちに向けての取組、卒業後の経済(事例に基づいた収支)、実際にあった失敗例、失敗を回避する上での手立てや準備、卒業後の社会生活の見通し等を丁寧にお話しいただきました。

参加された皆様からは、率直な疑問点をそのままお話しいただき、講師のお二人から分かりやすくご解答いただきました。

参加後の感想として、



「今まで知らなかったことをたくさんお聞きできて良かったです。」
「卒業までの必要な対応が理解できて良かったです。」
「実例を基にした講話で、とても参考になりました。」
「卒業後は家族のみが子供のフォローをするのかと思っただけで、何かあったら支援センターに相談できることが分かり、少し不安が取れました。」
「卒業後の生活での良い面・悪い面、落とし穴などがよく分かりました。」

等のご意見をいただきました。

今回の研修は多くの方から聞いていただきたい内容でした。次回PTA進路研修は11月に事業所見学を予定しています。内容が詳しく決まりましたら、ご案内致します。ぜひご参加いただき、実際の現場の情報を得ていただければと思います。

新潟県立小出特別支援学校 川西分校 進路教室のご案内

今月も20日に下記の内容で進路教室を予定しています。

前期実習の写真を見ていただき、その職場の職業的な特徴、求められる力などを話題にしたいと考えています。合わせて立地位置や勤務時間を想定し、皆さんの生活に即して考えていただき、卒業後の進路を考える場になればと思います。

また、障がい者基礎年金等の手当や制度についても触れ、それに関わる手帳についてお話しします。

ご多用の中かと存じますが、是非多くの皆様からご参加いただき、また疑問点や聞きたいことがあれば、ぜひお話し下さい。参加される皆様の視点でも話できればと思っています。

9月の進路教室

期 日	予定するテーマ内容
9月20日 (火)	・前期実習を通して、卒業後の生活に向けて求められること ～ 実習の写真を通して ～ ・福祉手当や制度 ～ 卒業後の生活・手帳の取得と更新～

<時間・場所> 13:30～ 音楽室(場所が変更になっています)



次回の進路教室

10月20日(木) 13:30～ 川西分校3階 音楽室

<テーマ>

- ・後期ふれあいジョブの様子 ～写真を通して～
- ・進路先への手続き、手順について
- ・後期(卒業まで)に身に付けること

この会では皆様に聞いていただきたい内容ですが、特に3年生の保護者の皆さまに聞いていただきたい内容です。

不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

新潟県立小出特別支援学校川西分校

TEL 025-768-3325

FAX 025-768-3371

担当:進路指導部 細井哲明 佐藤正高

